

## 民間資金等活用事業推進委員会第15回合同部会議事概要

日 時：平成13年5月30日（水） 11:00～12:00

会 場：中央合同庁舎4号館共用第2特別会議室

出席者：山内部会長、小幡委員、高橋委員、前田委員

有岡専門委員、植田専門委員、廣實専門委員、美原専門委員、矢野専門委員、  
山下専門委員

事務局：竹内民間資金等活用事業推進室長、松葉参事官、豊田企画官、古谷企画官、  
清水企画官

### 議事概要

VFMに関するガイドラインについて

- ・(山内部会長) VFMガイドラインについては、ワーキンググループで議論をし座長一任という形で預からせていただいた。それ以降、自民党側に推進委員会における議論の内容もお伝えし、案を模索してきた結果、本日ご提示する案が得られたので、公開意見募集の案としてお諮りする。本案は、これまでに出示された意見をおおむね踏まえたものになっていると考えている。これまで数多くの部会やワーキングで議論としては出尽くしているのではと思うが、ご意見があれば賜りたい。
- ・参考様式例は、2例あるがどちらでやっても良いということか。
- ・(山内部会長) 基本的にはそういうことである。
- ・混乱するかもしれないので、本文中で様式例が2つあることが分かりやすい表記としては。
- ・(事務局) 工夫させていただきたい。
- ・様式例は公共部門が100%負担するということを念頭においたものであるが、いろいろなケースに応じて様式例をベースにやれば良いという共通の理解でよいのか。
- ・(山内部会長) 各委員、いかがか。この形でご同意いただけるのであれば、そういう理解で合意したこととしたい。
- ・公開意見を聞くといろいろな質問が出てくると思うが、ガイドラインとしての補足ではなく、何らかの参考になる形で公表するという配慮をしては。
- ・公開意見募集に付する期間を十分とるべきでは。
- ・(事務局) できるだけ早く公開意見募集に入りたい。マスコミへの報告やホームページを活用して、広く意見を募りたい。募集期間は約3週間を考えている。
- ・(山内部会長) 本案でご了承いただき、細かい表現等で修正等が必要な場合には部会長に一任いただきたいが、いかがか。(各委員了解)

### 報告事項

- ・(事務局) プロセス、リスク分担等のガイドラインについて、2月から全国5ヶ所で説明会を開催した。また、PFIに関する基本的な事項の周知のため全国45ヶ所でPFIセミナーを開催した。

## 意見交換

- ・ペンディングとして議論を尽くしていない部分が残っている。次のステップに進むべくスケジュールを考えては。
- ・実際の案件で新しい考え方、新しい課題が出てきている。マーケットで現実に生じていることをすくい上げて、どうあるべきかを議論しては。
- ・国のPFI事業の推進のため、自治体のPFIの経験を活用するようなことを考えては。
- ・VFMのガイドラインについては、前回と同様の手続で粛々と進めては。その後は従来から課題だと認識されていたもの、新しいものの中からピックアップして委員会として考えていくこととしては。
- ・問題を抽出する前の作業として、自治体の検討状況について把握し、共通認識をもっては。
- ・入札契約方式や自治法の解釈の点について議論しては。
- ・PFIと土地収用法との関係について説明いただければと思う。
- ・補助金の扱いについても、できるだけすくい上げて説明いただければと思う。
- ・推進委員会のホームページの事業情報は議事経過の下にあり、事業案件が増えてきているので、議事と事業紹介を分けるなど多少工夫しては。
- ・従来のペンディング、気がかりな事項として、公物管理の問題、リスクについての深堀り、契約内容の基本的なところ、適切な調整についての議論、推進委員会の役割があるので議論の案として検討しては。
- ・(山内部会長)本日ご指摘の点を踏まえ、委員長、西野部会長と相談し、委員会の進め方を検討させていただきたい。

以上

(速報のため事後修正の可能性あります)

[ 問合せ先 ]

内閣府 民間資金等活用事業推進室

TEL. 03-3581-9680, 9681